

エコチューニング[®]で課題解決する
ビルエネルギー分析サービス

GODA[®] CLOUD



GOOD DESIGN AWARD
2017年度受賞



平成29年度
省エネ大賞受賞
主催：一般財団法人省エネルギーセンター
製品・ビジネスモデル部門

見えない省エネが脱炭素社会へのカギとなる

“オモテの省エネ”+“ウラの省エネ”

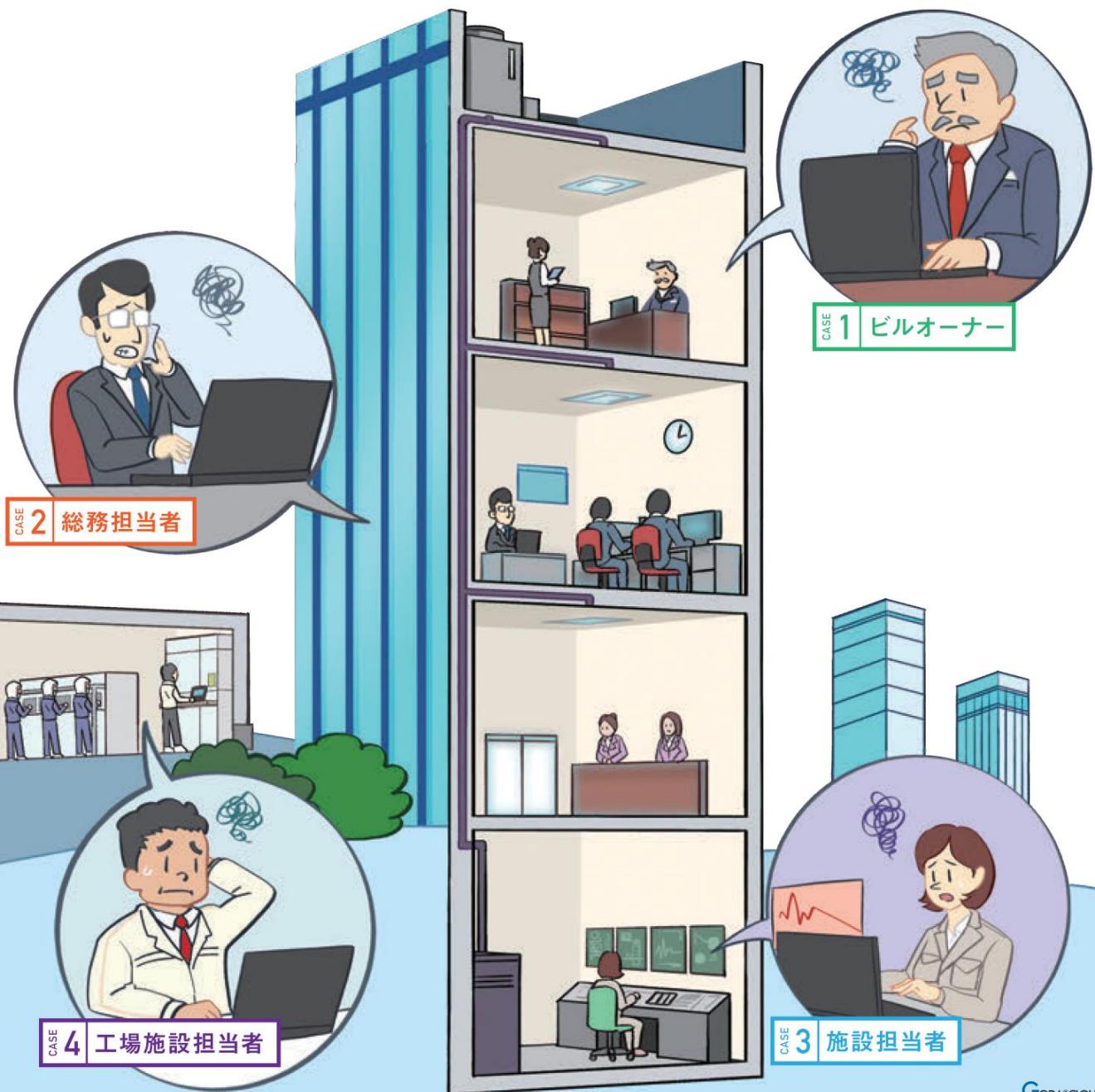
環境省の地球温暖化対策計画によって定められた、日本のCO₂総排出量を2030年度に26%削減(2013年度比)する目標に対し、ビル施設など業務部門からのCO₂排出量は1990年頃から大幅に増加しており、効果的な削減が喫緊の課題となっています。エネルギー削減は、室温設定や電源ON/OFFといった“オモテの省エネ”だけでは不十分で、空調設備機器の圧力、流量、冷温水や蒸気などの運転パラメータを最適化する“ウラの省エネ”を行う必要があります。

GODA®クラウド(ゴオーダクラウド)は、脱炭素社会の実現に向けて、“ウラの省エネ”をより効率的に実行していくためにつくられた、次世代のエネルギー管理のインフラツールです。



大切なエネルギーのマネジメント きちんと機能していますか？

GODA®クラウド導入前のオフィスビルと工場の様子。
エネルギー管理者のそれぞれの悩みを覗いてみましょう。



その省エネ対策で大丈夫ですか？

いい機器でも省エネは運用次第

CASE

1 ビルオーナーの悩み



CASE

2 総務担当者の悩み



設備機器の運転パラメータの最適値を導き出すには、稼動情報を元に膨大な分析シミュレーションが不可欠となり、またそれらデータを分析するには専門知識やノウハウを有する専門家が必要ですが、それら人材も不足しているのが現状です。

CASE 3 施設担当者の悩み



CASE 4 工場施設担当者の悩み



そんなお客様の悩み、GODA®クラウドが解決します！

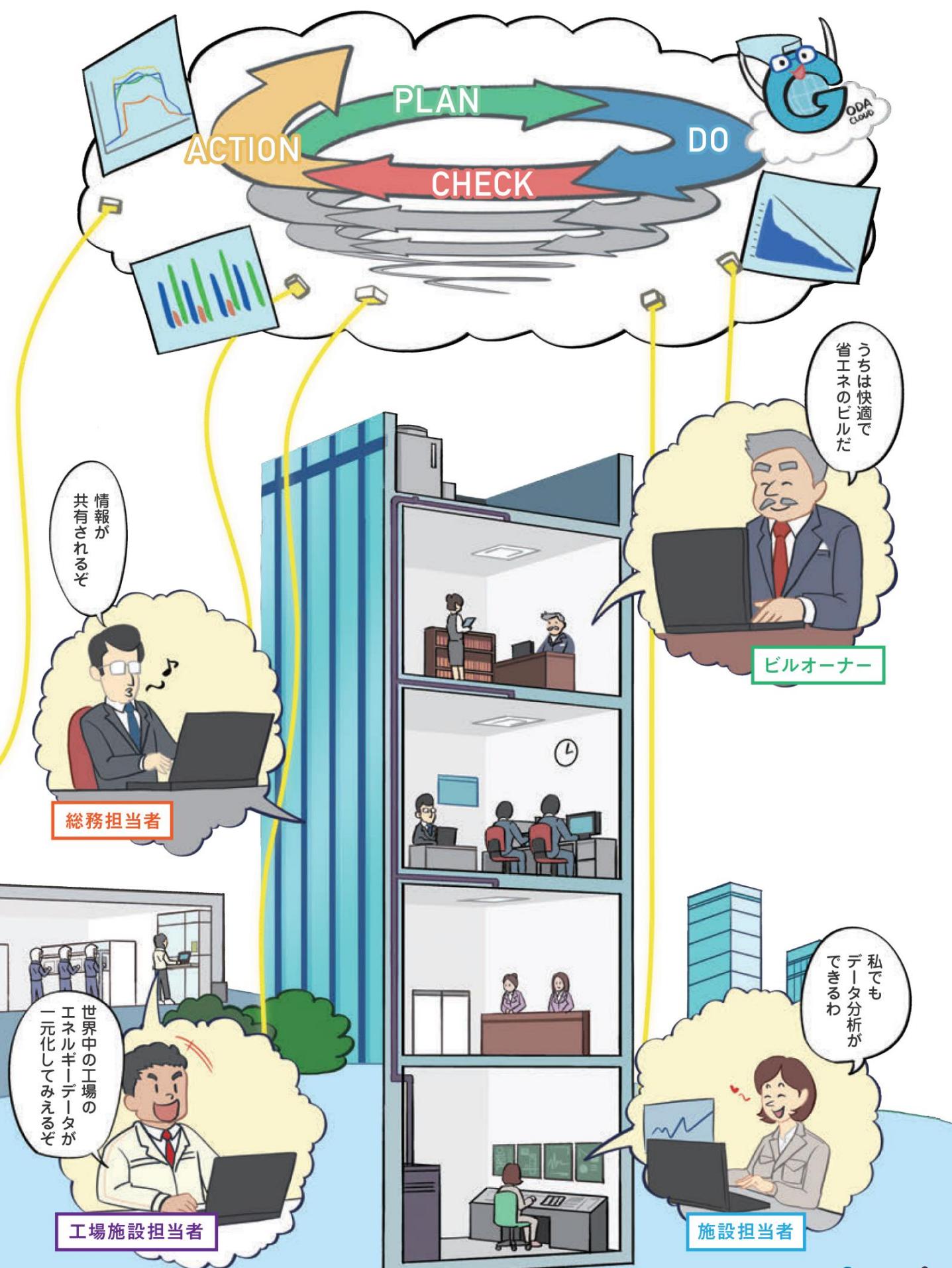
脱炭素社会の実現に向けて世界に貢献

高砂熱学工業だからできる GODA®クラウドサービス

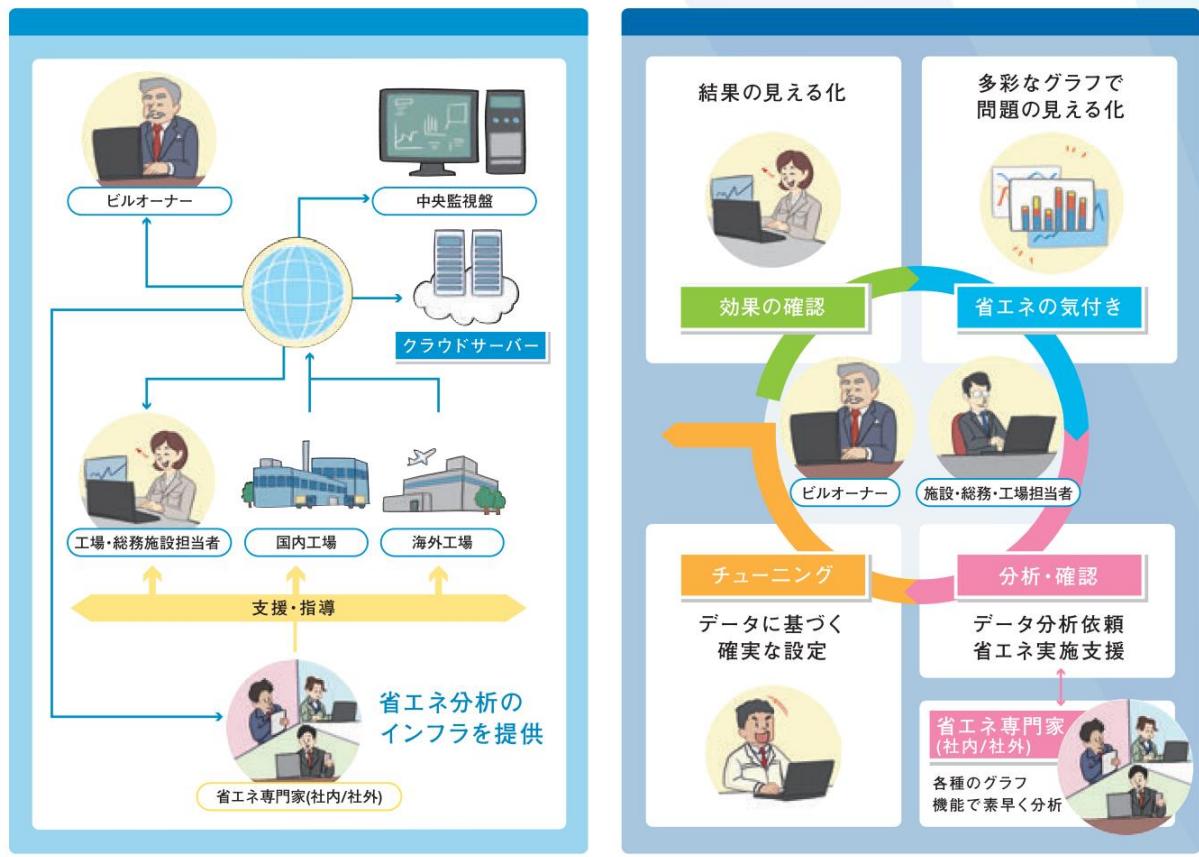
GODA®クラウドを導入し、施設のエネルギー使用量や空調設備などの運転データを分析することにより、効率的な省エネ運用へ改善を図ることができます。データはクラウド上に保存されるため、高度なエコチーニングスキルを有する専門家が都度現場に赴かず広範囲で多数の施設のサポートが可能です。直感的な簡単操作で分析グラフを作成し、現場と分析内容を共有することにより、協力して運用改善が実践可能です。またツールを導入して終わりではなく、エネルギー管理担当者が使いこなせるようになるまで、高砂の専門スタッフがしっかりサポートします。高砂熱学工業は、GODA®クラウドを活用するサービスを提供し、お客様の悩みを一貫して解決します。

詳しくは高砂熱学工業まで
お問い合わせください！





GODA®クラウドが提供するIoT環境が 新時代の省エネ活動を創ります



GODA®クラウドはパナソニック汐留ビルで51.9%の省エネを実現した
実績のある省エネ分析・チューニング支援ツールです。



パナソニック東京汐留ビルでは、2003年から本ツールをフル活用して省エネチューニングに取り組み、竣工初年度比51.9%（2015年度）の省エネを達成しました。また、このツールを使用して、環境省の「エコチューニングビジネスモデル確立事業」において、各種施設を対象とした省エネ効果を実証しました。

GODA®クラウドの導入と継続的な省エネへの取り組みが大きな成果を上げています。

高砂熱学工業株式会社とパナソニック株式会社が共同開発を行ったクラウド版データ収集分析ツール「GODA®クラウド/SatToolクラウド」*は、2017年度グッドデザイン賞および平成29年度省エネ大賞を受賞しました。

*本ツールは共同受賞のため、GODAクラウドは高砂熱学工業の商品名、SatToolクラウドはパナソニック株式会社の商品名を併記しています。

ファシリティマネジャー向けサイト



<https://www.greenair-plaza.com>

お問い合わせ



高砂熱学工業株式会社

FM・PM事業推進部
電話 03-6369-8201